

観光社会資本の事例

テーマ	夕やけこやけライン(一般国道378号、上灘西海岸)	
【施設の状況写真】		
		
<p>毎年 50 万人以上が訪れる県内屈指の観光スポットである、伊予市双海町の「ふたみシーサイド公園」</p>		<p>夕やけこやけラインは、瀬戸内海に面した風光明媚なドライブコースである。</p>
【施設の利用写真】		
		<p>「夕日のミュージアム」や特産品センター「ふたみんC」を併設している夕やけこやけライン中ほどの道の駅「ふたみシーサイド公園」</p>
<p>夕やけこやけラインに面した道の駅「ふたみシーサイド公園」にある瀬戸内海に突き出た「恋人岬」から見えるロマンチックな夕日</p>		<p>海水浴に訪れる若者や家族連れなどで賑わいを見せている上灘西海岸</p>
【観光資源としての利用状況】		
<p>瀬戸内海沿岸を走る国道 378 号は「夕やけこやけライン」の愛称で親しまれ、どこからでも、沈み行く美しい夕日が眺められます。また、並行する JR 予讃線の下灘駅プラットフォームでは毎年「夕焼けプラットフォームコンサート」が開催され、多くの人を訪れます。</p> <p>国道 378 号「夕やけこやけライン」の途中の伊予市双海町には、道の駅「ふたみシーサイド公園」があり、道の駅には、夕日の物語を凝縮させた「夕日のミュージアム」、特産品センター「ふたみんC」、そしてきれいな砂浜があり、1年を通して若者や家族連れなど多くの人を訪れます。砂浜の前には瀬戸内海が明るく開け、砂浜へ続く階段式護岸は、夕日の観覧席と呼ばれ、美しい夕日が鑑賞できるようになっています。特に、最高のスポット「恋人岬」は、カップルに人気です。</p>		

テーマ	夕やけこやけライン(一般国道378号、上灘西海岸)
【社会資本の基礎データ】	
名称	夕やけこやけライン
所在地	愛媛県伊予市～愛媛県八幡浜市
事業名	一般国道378号道路改築事業、海岸環境整備事業
事業主体	愛媛県
事業期間	昭和44年～
【社会資本の役割・効果】	
<p>一般国道378号は、愛媛県伊予市を起点とし、瀬戸内海の伊予灘沿いに大洲市を經由して八幡浜市に続き、さらに宇和海沿いに西予市を經由して宇和島市に至る約130kmの幹線道路であり、一般国道56号を補完するとともに、沿線住民の日常生活や産業振興・文化交流に欠くことのできない重要な路線です。</p> <p>この路線のうち、伊予灘沿岸については、昭和44年度より順次改築供用され、ほぼ全区間が改築されています。また、伊予市双海町に位置する上灘西海岸においても、道路改良と連携し、防護面を確保すると共に、利用面に配慮した面的整備を行いました。この伊予市から八幡浜市の区間は、全国公募の中から選ばれた「夕やけこやけライン」の愛称で親しまれております。「夕やけこやけライン」は、その名が示すとおり、夕日の美しい所として知られ、沿線のどの場所からも、瀬戸内海の水平線に沈む夕日が眺められます。</p>	
【位置図】	
<p>夕やけこやけライン (伊予市～八幡浜市)</p> <p>瀬戸内海(伊予灘)</p> <p>道の駅「ふたみシーサイド公園」 上灘西海岸</p> <p>愛媛県</p>	
【関連ホームページ】	
<p>愛媛県観光情報<トラベル愛媛> http://www.pref.ehime.jp/izanai/kankou.html</p> <p>双海町商工会 http://www.ehime-iinet.or.jp/futami/</p>	